

病態制御医学講座 内科学（2）

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	中本 安成	平成23年1月—
准教授	瀧野 忠則	平成2年6月—平成3年3月、平成9年7月—平成9年8月、平成10年4月—平成11年3月、平成12年4月—平成16年3月、平成16年4月（留学）—平成18年6月、平成18年7月—（平成25年4月—現職）
准教授	大谷 昌弘	平成8年4月—平成9年3月、平成14年4月—平成16年9月、平成16年10月（留学）—平成18年9月、平成18年10月—平成28年4月—（令和4年4月—現職）
講師	松田 秀岳	平成14年5月—平成15年3月、平成19年6月—平成22年3月、平成24年4月—（平成31年4月—現職）
講師（地域高度医療推進講座）	井川 正道	平成12年5月—平成13年5月、平成15年4月—平成17年3月、平成18年5月—平成25年10月、平成25年11月（留学）—平成27年10月、平成27年11月—（平成30年4月—現職）
助教	高橋 和人	
助教	内藤 達志	平成20年4月—平成21年3月、平成23年10月—平成24年3月、平成24年4月（国内留学）—平成26年3月、平成26年4月—平成28年3月、平成28年11月—（平成30年4月—現職）
助教	遠藤 芳徳	
助教	野阪 拓人	平成24年4月—平成25年9月、平成26年5月—平成26年9月、平成29年4月—（平成31年4月—現職）
助教	赤澤 悠	
特命助教	榎本 崇一	
特命助教	村田 陽介	
—	大学院生（内科学（2））	
—	学部学生（内科学（2））	
—	その他の職員（第二内科）	

2. 研究概要

研究概要

当領域では主として、1) 消化器グループ、2) 神経グループによる研究を実施している。

1) 消化器内科グループ

消化器内消化器内科グループは、中本教授、大谷准教授（光学医療診療部）、松田講師、内藤助教、高橋助教、野阪助教、赤澤助教（光学医療診療部）、村田特命助教（ICU）をスタッフとして、消化器内視鏡（上・下部消化管内視鏡、胆膵内視鏡、超音波内視鏡等）、腹部超音波を用いた診断・治療手技を施行し、各種消化器疾患に対し診断・治療を行っている。主な診療項目として1) 食道がん、胃がん、十二指腸腫瘍・大腸腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、2) 食道胃静脈瘤に対する内視鏡的治療、3) ヘルコバクターピロリ胃炎に対する除菌治療、4) カプセル内視鏡・バルーン内視鏡による小腸内視鏡検査・治療、5) 炎症性腸疾患に対する診断・内科的治療、6) 肝がんに対するラジオ波焼灼療法（RFA）・肝動脈化学塞栓・化学療法、7) B型肝炎、C型肝炎に対する抗ウイルス治療、8) 難治性の肝疾患の診断と治療、9) 胆道がん・膵がんの内視鏡診断と化学療法、10) 超音波内視鏡下穿刺吸引術（EUS-FNA）による診断と治療、11) 胆道結石・膵石、悪性胆道狭窄に対する内視鏡的治療を行っている。

胃癌に対するオーダーメイド医療の一環として、専門外来としての「ピロリ外来」を開設し、三次除菌治療を積極的に行っている。また、手術不能肝細胞癌に対する肝動脈塞栓療法（TAE）と樹状細胞免疫治療の先進医療を目指した臨床試験を開始し、消化器癌に対する新たな治療法の開発に挑戦している。

主な研究テーマは、1) B型肝炎ウイルスの遺伝子変異・増殖因子の検討、2) 肝がん微小環境の解析、3) 肝がんの転移機構・循環腫瘍細胞の解析、4) 肝がんに対する陽子線治療、5) 肝がんの画像診断、6) 肝疾患における腸管粘膜細菌叢の解析、7) ヘルコバクターピロリ感染による上部消化管疾患の病態解析、8) NSAIDs・抗血栓薬による薬剤性消化管粘膜障害の病態解析、9) 内視鏡レポート作成におけるAI導入、10) 急性膵炎の病態解明、11) IPMNIにおける発癌リスク解析、12) 悪性胆道狭窄に対する内視鏡治療などである。

2) 脳神経内科グループ

脳神経内科グループは、瀧野准教授、山村地域医療推進講座教授、井川講師、榎本特命助教、遠藤助教をスタッフとして以下の研究テーマに取り組んでいる。1) ミトコンドリア病の代表疾患MELAS、パーキンソン病、ALS、アルツハイマー病患者等におけるエネルギー代謝・酸化ストレスの脳機能イメージング（MRI・PET）（高エネルギー研、および放射線医学総合研究所との共同研究）（井川）、2) 橋本脳症の病態の解明（文部科学省研究班）（松永）、3) Arterial Spin Labelling（ASL）画像の検討による脳血管障害、神経変性疾患等での病態の解明（放射線医学教室との共同研究）（井川、北崎、瀧野）、4) 細胞脈硬化の評価指標に関する研究（厚労省研究班）（山村）、5) サルコペニアに関する疫学研究（山村）、6) Brain Machine Interface（BMI）研究（電気通信大学との共同研究）（山村）、7) 自律神経障害が高度なパーキンソン病発症例の皮膚生検によるリン酸化 α シヌクレインの検出（東京都健康長寿医療センターブレインバンクとの共同研究）（神澤）、8) アルツハイマー病の発症原因であるタウ蛋白のリン酸化、重合機構の解明、ならびに治療薬の開発（Mayo Clinic Jacksonvilleとの共同研究、文科省研究班）（白藤、浅野、佐々木、山口）。9) 基礎研究で効果の認められた薬剤を用い、認知機能改善の有無、髄液中リン酸化タウなどのバイオマーカーを用いた検討（IRB 2010801）

（勝木、上野、瀧野）。10) アルツハイマー病、ALS早期診断のための血液中、脳脊髄液中アミロイド β 蛋白、タウ蛋白、TDP43、NFLをはじめとするバイオマーカーの測定（上野、前田、瀧野）、アルツハイマー病早期診断のための血液中アミノ酸分析（白藤、瀧野）（新潟大学との共同研究）、11) コイルを用いたマウス虚血モデルを用いたタウ病理所見の進展についての検討（藤田、佐々木）。12) アルツハイマー病剖検脳を用いた生化学的、病理学的解析（山口、瀧野）（東京都健康長寿医療センターブレインバンクとの共同研究）、13) パーキンソン病原因蛋白 α シヌクレインの重合について野生型 α シヌクレインを発現する神経系細胞（3D5）を用いた重合促進因子の検討（Mayo Clinic Jacksonvilleとの共同研究）（榎本）。14) 大脳皮質基底核変性症（CBD）に対するCDP-Cholineの治療効果の判定、ならびにCBDのFDG-PET画像所見の解析（高エネルギー医学研究センターとの共同研究）（瀧野）、15) 神経筋疾患の筋MRI所見の検討（高久、白藤、林、瀧野）、16) パーキンソン病患者の非運動障害に関するビンゴ式アンケートを用いた画期的臨床研究（浅野）、17) ALS患者のSPECT画像所見の解明（勝木）、18) 薬剤性進行性多巣性白質脳症（PML）の臨床的検討（臼井、北崎）、自己免疫性パーキンソニズムの検討、19) 自己免疫性パーキンソニズムの臨床的検討（眞田、瀧野）、20) 福井県での65歳以上の全住民に対する認知症検診アンケートデータを用いた解析・かかりつけ医に対する研修の成果の解析（福井大学2010167）（上野、瀧野）、21) 日本における原因不明の感染症が疑われる CNS 疾患患者のうち、ダニ媒介脳炎ウイルスによる感染が疑われたものの割合を明らかにする研究（国立精神・神経医療研究センターとの共同研究）（北崎、瀧野）など幅広く研究を行っている。

キーワード

- 1) 消化器内科グループ
ウイルス性肝炎、肝臓、循環腫瘍細胞、肝がん微小環境
- 2) 脳神経内科グループ
橋本脳症、ミトコンドリア病、脳血管障害、ROS、パーキンソン病、ALS、アルツハイマー病、筋MRI

業績年の進捗状況

業績年の進捗状況

- 1) 消化器内科グループ
肝臓・胆膵・消化管領域における基礎ならびに臨床研究の成果を米国肝臓学会議 (AASLD) と米国消化器病週間 (DDW) の国際学会にて8演題、また、日本消化器病学会、日本肝臓学会、および日本消化器内視鏡学会の主題セッションにて19演題の発表を行った。Case reportとして「Successful early diagnosis of monomorphic epitheliotropic intestinal T-cell lymphoma manifesting as chronic diarrhea and hypokalemia using video capsule endoscopy and double-balloon enteroscopy」と「A rare case of eosinophilic gastritis induced by nivolumab therapy for metastatic melanoma」をClinical Journal of Gastroenterology誌に、また「Cholesterol crystal embolism in multiple organs after transarterial chemoembolization for hepatocellular carcinoma: An autopsy case report」をMedicine誌にて報告した。
- 2) 脳神経内科グループ
ミトコンドリア病、パーキンソン病、ALS、アルツハイマー病におけるPETを用いた酸化ストレスの脳機能イメージングに初めて成功した(井川)。またアミロイドPETを用いた研究も進行している(井川)。共通のクリティカルパスによる脳卒中の地域連携が推進され、国のモデルケースとして注目されている。さらに脳卒中後の回復の程度と発症前のADLが相関していることを明らかにし、論文が採択された(山村)。ASL画像が脊髄小脳変性症、大脳皮質基底核変性症、Creutzfeldt Jakob病の病態解明、および診断に有用であることを証明し、論文が採択された(井川、北崎、濱野)。また、橋本脳症患者でのMRI画像所見の特徴について論文発表した。また、スタチン、PPAR γ アゴニスト、ROCK阻害薬、パイオメタルキレート薬(論文採択)、ドネペジル、Syk阻害薬、塩化リチウムをはじめとする各種薬剤によるタウ蛋白リン酸化、重合抑制効果がタウ細胞モデルを用いた検討により明らかになった(浅野、佐々木、山口、白藤、濱野)。またマウスモデルを用いた検討では脳虚血によりアルツハイマー病タウ病理が進行することが明らかになり、動脈硬化はアルツハイマー病の病理所見自体を加速させる因子であることが判明した(藤田)。剖検脳を用いた検討ではオリゴマータウはオートファジーでの分解を受けることが示唆された(濱野)。疫学研究では、ビタミンB12、葉酸欠乏が高ホモステイン血症をひきおこし、認知機能障害を悪化させることを示し、葉酸欠乏、ビタミンB12欠乏症に関する論文が採択された(濱、上野、濱野)。またパーキンソン病患者では血中ホモステイン値が高値を示すことが明らかとなった(神澤)。さらに、これらの成果をもとに、ホモステインがタウの重合を促進することを基礎研究で明らかにし、論文が採択された(白藤)。アミロイド β 蛋白合成ペプチドを用いた研究により、アミロイド β 蛋白の重合をアポEやクラスリンが抑制していることを証明した論文が採択された(遠藤)。アディポネクチンと血管性認知症の関係についての論文が採択された(藤田)。ALSでは早期から前頭葉の血流低下が生ずることをSPECT画像の解析より明らかとした(勝木)。炎症性ミオパシーの筋MRI画像を用いた検討の結果より、疾患ごとの筋障害のパターンを明らかにした(高久、白藤、濱野)。福井県での65歳以上の全住民に対するアンケート調査と認知機能に関する解析結果の論文が採択された(濱野)。

特色等

- 1) 消化器内科グループ
当科ではB型肝炎ウイルスの遺伝子変異・増殖因子、肝癌転移機構、肝がん肝臓循環腫瘍細胞、肝疾患への腸管粘膜関連微生物叢の影響について次世代シーケンサーを用いて解析を行い、消化器癌における炎症性発癌と免疫応答の解明、ならびにがん克服を目標に研究を進めている。消化管悪性腫瘍に対する粘膜下層剥離術・小腸カプセル内視鏡検査・バルーン内視鏡検査、ならびに胆膵領域の内視鏡診断・治療を行い、各領域における臨床研究の成績を報告している。
- 2) 脳神経内科グループ
脳卒中、アルツハイマー病やパーキンソン病などの神経common diseaseからALS、ミトコンドリア病、大脳皮質基底核変性症をはじめとする神経難病の病態と治療に関して、遺伝子、プロテオミクス、培養細胞を用いた基礎的研究から、PETやMRIを用いた患者の病態解析、そして疫学研究まで幅広い研究を行っている。また、臨床地域連携の構築などの医療システムに係る研究も行っている。

本学の理念との関係

本学医学部の理念は、国民性、国際性、先進性、倫理性に基づいた医療の具現化と将来性を見通した研究の実行と人材育成である。担当する疾患対象領域は、まさに国民病といえる疾患である消化器癌、脳卒中、認知症、神経難病などを主として取り扱っており、国民の健康の保護と増進の為に診療、研究を行っている。また国内の大学および国外の大学研究所(MIT, Mayo Clinic)との共同研究および人材交流もっており、研究では世界に先駆け新しい事実を明らかにしている。これらの研究を通して国際的に通用する先端医療の開発を目指し、さらには国民全体の健康増進に貢献することを目標としている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター (うち原著のみ)	
	2016~2021年分	2022年分	2016~2021年分	2022年分
和文原著論文	22	0	—	—
英文論文	ファーストオーサー	37	75.349(65.856)	14.313(14.313)
	コファーストオーサー	31	59.165(53.242)	18.024(18.024)
	その他	21	98.002(89.688)	47.269(47.269)
	合計	64	192.857(175.05)	68.288(68.288)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

2229194 Hamano T, Endo Y: Autophagy and tau protein: Hamano T, Mutoh T, . . .: Autophagy Dysfunction in Alzheimer's Disease and Dementia, ELSEVIER, 135-158, 20220820

c. 編集・編集・監修

2229195 Hamano T, Endo Y: Autophagy Dysfunction in Alzheimer's Disease and Dementia, ELSEVIER, 20220820

(2) 英文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

2229196 Kitazaki Y, Ikawa M, Yamaguchi T, Enomoto S, Shirafuji N, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y, Hamano: Regional cortical hypoperfusion and atrophy correlate with striatal dopaminergic loss in Parkinson's disease: a study using arterial spin labeling MR perfusion, Functional Neurology, 65(3), 569-577, 202303, DOI: 10.1007/s00234-022-03085-7, #2.995

2229197 Nosaka T, Matsuda H, Sugata R, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Ohtani M, Kinoshita K, Tsujikawa T, Sato Y, Maeda Y, Tamamura H, Nakamoto Y: Longer Survival and Preserved Liver Function after Proton Beam Therapy for Patients with Unresectable Hepatocellular Carcinoma, Current Oncology, 30(4), 3915-3926, 20230330, DOI: 10.3390/currenconcol30040296, #3.109

2229198 Yasutomi M, Nitta S, Hayashi T, Yoshikawa T, Naito T, Ohshima Y.: Ulcerative colitis developed after remission of eosinophilic pneumonia, Pediatr Int., 65(1), e15486, 202301, DOI: 10.1111/ped.15486. (症例報告), #1.617

2229199 Hamano T, Nagata M, Matsubara R, Ikebata Y, Ito T, Ibe A, Fujita Y, Kusaka Y, Tokunaga T, Enomoto S, Endo Y, Ueno A, Shirafuji N, Ikawa M, Hayashi K, Yamamura O, Nakamoto Y: Effectiveness of a self-reporting yes/no survey for dementia screening-trial in Fukui, Japan, Frontiers in Aging Neuroscience, 14(4), 1029614, 20230104, DOI: 10.3389/fnagi.2022.1029614, #5.702

業績一覧

- 2229200** Ikeuchi T, Kanda M, Kitamura H, Morikawa F, Toru S, Nishimura C, Kasuga K, Tokutake T, Takahashi T, Kuroha Y, Miyazawa N, Tanaka S, Utsumi K, Ono K, Yano S, Hamano T, Naruse S, Yajima R, Kawashima N, Kaneko C, Tachibana H, Yano Y, Kato Y, Toue S, Jinzu H, Kitamura A, Yokoyama Y, Kaneko E, Yamakado M, Nagao K: Decreased circulating branched-chain amino acids are associated with development of Alzheimer's disease in elderly individuals with mild cognitive impairment. *Frontiers in Nutrition*, 9, 1040476, 20221214, DOI: 10.3389/fnut.2022.1040476, #6.59
- 2229201** Matsuo H, Kubota M, Matsumura M, Takayama M, Mae Y, Kitazaki Y, Enomoto S, Ueno A, Ikawa M, Hamano T, Takahashi A, Tsubokawa M, Shimada S: Center of pressure velocities in patients with body lateropulsion: three case report series of Wallenberg's syndrome. *Physiother Theory Pract*, 38(23), 3264-3272, 202211, DOI: 10.1080/09593985.2021.1990448 (症例報告), #2.176
- 2229202** Ueno A, Ikawa M, Maeda K, Tai K, Ito T, Shirafuji N, Yamamura O, Nakamoto Y, Hamano T: Persistent Severe Cerebral Edema with Neutrophil Infiltration Following Listeria Meningitis. *Intern Med*, 61(22), 3431-3434, 20221115, DOI: 10.2169/internalmedicine.8291-21 (症例報告), #1.282
- 2229203** Hiramuki Y, Kure Y, Saito Y, Ogawa M, Ishikawa K, Mori-Yoshimura M, Oya Y, Takahashi Y, Dae-Seong Kim, Arai N, Mori C, Matsumura T, Hamano T, Nakamura K, Ikezoe K, Hayashi S, Goto Y, Noguchi S, Nishino I: Simultaneous measurement of the size and methylation of chromosome 4qA-D4Z4 repeats in facioscapulohumeral muscular dystrophy by long-read sequencing. *Journal of Translational Medicine*, 20(1), 517-517, 20221108, DOI: 10.1186/s12967-022-03743-7, #8.448
- 2229204** Tsuji A, Hiramatsu K, Namikawa S, Yamamoto A, Midori Y, Murata Y, Tanaka T, Nosaka T, Naito T, Takahashi K, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Imamura Y, Lino S, Hasegawa M, Nakamoto Y: A rare case of eosinophilic gastritis induced by nivolumab therapy for metastatic melanoma. *Clin J Gastroenterol*, 15(5), 876-880, 202210, DOI: 10.1007/s12328-022-01680-y (症例報告), #0.23
- 2229205** T.Naito, T.Nosaka, K.Takahashi, K.Ofuji, H.Matsuda, M.Ohtani, K.Hiramatsu, Y.Imamura, T.Yamauchi, Y.Nakamoto: Successful early diagnosis of monomorphic epitheliotropic intestinal T-cell lymphoma manifesting as chronic diarrhea and hypokalemia using video capsule endoscopy and double-balloon enteroscopy. *CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY*, 15(5), 913-919, 202210, DOI: 10.1007/s12328-022-01676-8 (症例報告), #0.23
- 2229206** Onishi H, Yamamura O, Tsubouchi H, Hirobe T, Kosugi I, Enomoto S, Yamamoto T, Daitoku S, Satou N, Chiba H, Kai Y, Hashimoto Y, Hamano T, Terasawa H: Long-Term Prevalence of Disaster-Related Deep Vein Thrombosis in Minamiaso Village After the 2016 Kumamoto Earthquakes: A Prospective Cross-Sectional Analysis. *Disaster Med Public Health Prep*, 16(5), 2036-2043, 202210, DOI: 10.1017/dmp.2021.271, #5.556
- 2229207** Kainuma M, Ouma S, Kawakatsu S, Iritani O, Yamashita KI, Ohara T, Hirano S, Suda S, Hamano T, Hieda S, Yasui M, Yoshiiwa A, Shiota S, Hironishi M, Wada-Isoe K, Sasabayashi D, Yamasaki S, Murata M, Funakoshi K, Hayashi K, Shirafuji N, Sasaki H, Kajimoto Y, Mori Y, Suzuki M, Ito H, Ono K, Tsuboi Y: An exploratory, open-label, randomized, multicenter trial of hachimijogan for mild Alzheimer's disease. *Front Pharmacol*, 13, 991982, 20221014, DOI: 10.3389/fphar.2022.991982, #5.988
- 2229208** Yamaguchi T, Ikawa M, Enomoto S, Shirafuji N, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y, Hamano T: Arterial spin labeling imaging for the detection of cerebral blood flow asymmetry in patients with corticobasal syndrome. *Neuroradiology*, 64(9), 1829-1837, 202209, DOI: 10.1007/s00234-022-02942-9, #2.995
- 2229209** Yamashita J, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Hiramatsu K, Kobayashi M, Nakamoto Y: Cholesterol crystal embolism in multiple organs after transarterial chemoembolization for hepatocellular carcinoma: An autopsy case report. *Medicine (Baltimore)*, 101(39), e30769, 20220930, DOI: 10.1097/MD.00000000000030769 (症例報告), #1.817
- 2229210** Ohira H, Takahashi A, Zeniya M, Abe M, Arinaga-Hino T, Joshita S, Takaki A, Nakamoto N, Kang JH, Suzuki Y, Sogo T, Inui A, Koike K, Harada K, Nakamoto Y, Kondo Y, Genda T, Tsuneyama K, Matsui T, Tanaka A: Clinical practice guidelines for autoimmune hepatitis. *Hepatol Res*, 52(7), 571-585, 202207, DOI: 10.1111/hepr.13776, #4.942
- 2229211** Takahashi K, Ofuji K, Nosaka T, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Hiramatsu K, Harada K, Naiki H, Nakamoto Y: Elderly onset congenital hepatic fibrosis with portal hypertension diagnosed after recurrent cholangitis: a case report. *Clin J Gastroenterol*, 15(3), 611-616, 202206, DOI: 10.1007/s12328-022-01620-w (症例報告), #0.23
- 2229212** Okazawa H, Ikawa M, Tsujikawa T, Mori T, Makino A, Kiyono Y, Nakamoto Y, Kosaka H, Yoneda M: Cerebral Oxidative Stress in Early Alzheimer's Disease Evaluated by 64 Cu-ATSM PET/MRI: A Preliminary Study. *Antioxidants (Basel)*, 11(5), 1022, 20220522, DOI: 10.3390/antiox11051022, #7.675
- 2229213** Ueno A, Hamano T, Enomoto S, Shirafuji N, Nagata M, Kimura H, Ikawa M, Yamamura O, Yamanaka D, Ito T, Kimura Y, Kuriyama M, Nakamoto Y: Influences of Vitamin B12 Supplementation on Cognition and Homocysteine in Patients with Vitamin B12 Deficiency and Cognitive Impairment. *Nutrients*, 14(7), 1494, 20220402, DOI: 10.3390/nu14071494, #6.706
- b. 原著論文 (審査無)**
- c. 原著論文 (総説)**
- d. その他研究等実績 (報告書を含む)**
- e. 国際会議論文**
- 2229214** Nosaka T, Murata Y, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Hiramatsu K, Imamura Y, Goi T, Nakamoto Y: Hepatocellular Carcinoma-Derived GM-CSF Induces Leukotriene Production in Tumor-Associated Macrophages Contributing to Tumor Progression. *Hepatology*, 76(Supplement1), S1469-S1470, 202210, DOI: 10.1002/hep.3269, #17.298
- 2229215** Murata Y, Nosaka T, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Stem Cell Signature of Peripheral Circulating Tumor Cells correlated with therapeutic effects of Atezolizumab plus Bevacizumab in unresectable HCC patients. *Hepatology*, 76(Supplement1), S1365-S1366, 202210, DOI: 10.1002/hep.3269, #17.298
- 2229216** Tahata Y, Hikita H, Mochida S, Kawada N, Enomoto N, Yoshiji H, Kurosaki M, Ido A, Miki D, Kuroda H, Sakamoto R, Yatsuhahi H, Hiasa Y, Yamashita T, Kato N, Nakao K, Ueno Y, Itoh Y, Suda G, Takami T, Matsuura K, Tateishi R, Akuta N, Kakazu E, Nakamoto Y, Asahina Y, Terai S, Shimizu M, Kodama T, Tatsumi T, Yamada T, Takehara T: The Impact Of Changes In Liver Function After Direct-Acting Antiviral Therapy On The Prognosis In Hepatitis C Virus Patients With Decompensated. *Hepatology*, 76(Supplement1), S356-S358, 202210, DOI: 10.1002/hep.32697, #17.298
- 2229217** Arinaga-Hino T, Ohira H, Takahashi A, Takai A, Sogo T, Inui A, Fujisawa T, Abe M, Kang J, Koike K, Kondo Y, Nakamoto M, Nakamoto Y, Joshita S, Zeniya M, Kawaguchi T, Tanaka A: Characteristics Of Overlap Of Autoimmune Hepatitis And Primary Biliary Cholangitis In Japan: A Nationwide Survey. *Hepatology*, 76(Supplement1), S1469-S1470, 202210, DOI: 10.1002/hep.3269, #17.298
- 2229218** Tanaka T, Nosaka T, Murata Y, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Influence of Lifestyle-Related Factors on Hypervascularization in Preneoplastic Nodules of Hepatocellular Carcinoma after HCV Eradication. *Hepatology*, 76(Supplement1), S1322, 202210, DOI: 10.1002/hep.3269, #17.298
- 2229219** Namikawa S, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Usefulness of Hepatic Shear Wave Velocity for Noninvasive Prediction of Esophageal Varices in Patients with Chronic Liver Diseases. *Hepatology*, 76(Supplement1), S1179, 202210, DOI: 10.1002/hep.32697, #17.298
- 2229220** Midori Y, Hiramatsu K, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Analysis of Mucosa-Associated Dysbiosis Related to Bile Acid Metabolism in Post-SVR Hepatitis C Patients Complicated with Esophageal Varices. *Hepatology*, 76(Supplement1), S1296-S1297, 202210, DOI: 10.1002/hep.3269, #17.298
- 2229221** Yamamoto A, Ofuji K, Naito T, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Increased Liver Volume Measured using a 3d Medical Imaging in Patients with Advanced Decompensated Cirrhosis Treated with Balloon-Occluded Retrograde Transvenous Obliteration (B-Rto). *Hepatology*, 76(Supplement1), S1145-S1146, 202210, DOI: 10.1002/hep.32697, #17.298

- 2229222** Namikawa S: The Usefulness of Hepatic Shear Wave Velocity for Noninvasive Prediction of Esophageal Varices in Patients with Chronic Liver Diseases, APASL Oncology 2022 in Takamatsu, 226, 202209
- 2229223** Okazawa H, Ikawa M, Tsujikawa T, Mori T, Makino A, Kiyono Y, Kosaka H: Comparison of oxidative stress in the brain of Alzheimer's disease and healthy controls, 第13回世界核医学会 (WFNMB2022), アプリで確認可, 20220907
- 2229224** Okazawa H, Ikawa M, Tsujikawa T, Mori T, Makino A, Kiyono Y, Kosaka H: Regional changes in cerebral oxidative stress in early Alzheimer's disease, Braon/Brain EPT 2022, アプリで確認可, 20220529
- 2229225** Akazawa Y, Ohtani M, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Matsuda H, Hiramatsu K, Nakamoto Y: Clinical Usefulness of Skeletal Muscle Quantity as Prognostic Factor in Elderly Patients with Advanced Pancreatic Cancer Receiving Nab-Paclitaxel Plus Gemcitabine Chemotherapy, Gastroenterology, 162(7), S-738, 20220501, DOI: 10.1016/S0016-5085(22)61743-8, #33.883
- 2229226** Ohtani M, Ofuji K, Akazawa Y, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Hiramatsu K, Nakamoto Y: Risk Factors for Pancreatic Malignancies in Patients with Low-Risk Branch Duct Intraductal Papillary Mucinous Neoplasms after 5 Years of Long-Term Follow-Up, Gastroenterology, 162(7), S-908, 20220501, DOI: 10.1016/S0016-5085(22)62152-8, #33.883

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

2229227 井川 正道: ミトコンドリア病: 今日の治療方針2023年度版, 医学書院, 987, 20230112

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文 (審査有)

b. 原著論文 (審査無)

c. 総説

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

2229228 中本 安成, 松田 秀岳: 安全に施行するためのESDテクニック. 週間 医学界新聞, (3486), 6, 20220919

2229229 内藤 達志, 中本 安成: がんに対する新しい治療法と未来型医療 未来型医療の展望 AIを活用した医療の動向 内視鏡診断, 腫瘍内科, 29(5), 585-590, 20220528

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2229230 Namikawa S: The Usefulness of Hepatic Shear Wave Velocity for Noninvasive Prediction of Esophageal Varices in Patients with Chronic Liver Diseases, The Asian Pacific Association for the Study of the Liver (APASL Oncology 2022), Molecular Mechanisms of Liver Fibrosis, 高松, 20220902

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

2229231 Arinaga-Hino T, Ohira H, Takahashi A, Takai A, Sogo T, Inui A, Fujisawa T, Abe M, Kang J, Koike K, Kondo Y, Nakamoto M, Nakamoto Y, Joshita S, Zeniya M, Kawaguchi T, Tanaka A: Characteristics Of Overlap Of Autoimmune Hepatitis And Primary Biliary Cholangitis In Japan: A Nationwide Survey, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (Washington DC(USA)), 202211, Hepatology, 76(Supplement1), S356-S358, 202210

2229232 Midori Y, Hiramatsu K, Nosaka T, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Analysis of Mucosa-Associated Dysbiosis Related to Bile Acid Metabolism in Post-SVR Hepatitis C Patients Complicated with Esophageal Varices, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (Washington DC(USA)), 20221107, Hepatology, 76(Supplement1), S1296-S1297, 202210

2229233 Tahata Y, Hikita H, Mochida S, Kawada N, Enomoto N, Yoshiji H, Kurosaki M, Ido A, Miki D, Kuroda H, Sakamoto R, Yatsuhahi H, Hiasa Y, Yamashita T, Kato N, Nakao K, Ueno Y, Itoh Y, Suda G, Takami T, Matsuura K, Tateishi R, Akuta N, Kakazu E, Nakamoto Y, Asahina Y, Terai S, Shimizu M, Kodama T, Tatsumi T, Yamada T, Takehara T: The Impact Of Changes In Liver Function After Direct-Acting Antiviral Therapy On The Prognosis In Hepatitis C Virus Patients With Decompensated, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (Washington DC(USA)), 202211, Hepatology, 76(Supplement1), S1469-S1470, 202210

2229234 Namikawa S, Nosaka T, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Usefulness of Hepatic Shear Wave Velocity for Noninvasive Prediction of Esophageal Varices in Patients with Chronic Liver Diseases, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (Washington DC(USA)), 20221107, Hepatology, 76(Supplement1), S356-S358, 202210

2229235 Nosaka T, Murata Y, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda A, Ohtani M, Nakamoto Y: Hepatocellular Carcinoma-Derived GM-CSF Induces Leukotriene Production in Tumor-Associated Macrophages Contributing to Tumor Progression, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (Washington DC(USA)), 20221107, Hepatology, 76(Supplement1), S1343-S1344, 202210

2229236 Yamamoto A, Ofuji K, Nosaka T, Akazawa Y, Naito T, Takahashi K, Matsuda A, Ohtani M, Nakamoto Y: Increased Liver Volume Measured using a 3d Medical Imaging in Patients with Advanced Decompensated Cirrhosis Treated with Balloon-Occluded Retrograde Transvenous Obliteration (B-Rto), 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (Washington DC(USA)), 20221106, Hepatology, 76(Supplement1), S1145-S1146, 202210

2229237 Murata Y, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Stem Cell Signature of Peripheral Circulating Tumor Cells correlated with therapeutic effects of Atezolizumab plus Bevacizumab in unresectable HCC patients, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (Washington DC(USA)), 20221107, Hepatology, 76(Supplement1), S1365-S1366, 202210

2229238 Tanaka T, Nosaka T, Murata Y, Akazawa Y, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Ohtani M, Nakamoto Y: Influence of Lifestyle-Related Factors on Hypervascularization in Preneoplastic Nodules of Hepatocellular Carcinoma after HCV Eradication, 第73回AASLD THE LIVER MEETING 2022, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (Washington DC(USA)), 20221107, Hepatology, 76(Supplement1), S1322, 202210

業績一覧

- 2229239 Ohtani M, Ofuji K, Akazawa Y, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Matsuda H, Hiramatsu K, Nakamoto Y: Risk Factors for Pancreatic Malignancies in Patients with Low-Risk Branch Duct Intraductal Papillary Mucinous Neoplasms after 5 Years of Long-Term Follow-Up. DDW 2022. ハイブリッド開催 (WEBで発表) (San Diego(USA)), 20220524
- 2229240 Akazawa Y, Ohtani M, Nosaka T, Takahashi K, Naito T, Ofuji K, Matsuda H, Hiramatsu K, Nakamoto Y: Clinical Usefulness of Skeletal Muscle Quantity as Prognostic Factor in Elderly Patients with Advanced Pancreatic Cancer Receiving Nab-Paclitaxel Plus Gemcitabine Chemotherapy. DDW 2022. ハイブリッド開催 (WEBで発表) (San Diego(USA)), 20220523
- 2229241 Imai M, Hamano T, Sasaki H: Degradation of Oligomer Tau by Autophagy. AAIC 2022. ハイブリッド開催 (発表なし誌上掲載のみ) (San Diego(USA)), 20220731

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

- 2229242 濱野 忠則: 筋MRIの読影法のキノ, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220519

b. シンポジスト・パネリスト等

- 2229243 赤澤 悠, 大谷 昌弘, 中本 安成: 急性肺炎の重症化予測における3次元画像解析システムを用いた体組成測定の有効性, 第30回日本消化器関連学会週間大会 (J D D W 2022年度), ガイドライン改訂後の肺炎診療の現状と課題, 福岡, 20221028
- 2229244 高橋 和人, 松田 秀岳, 中本 安成: Helicobacter pylori陽性胃癌の内視鏡治療例における除菌後異時性再発の臨床的特徴, 第108回日本消化器病学会総会, Helicobacter pylori除菌後胃癌の病態と対応, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220423
- 2229245 濱野 忠則: 他領域専門の脳神経内科医からみた脳卒中医療, 第47回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2022), 脳卒中の診療とケアにかかわる人材育成2「脳卒中を診る脳神経内科医を増やそう!」, 完全WEB開催, 20220423
- 2229246 松田 秀岳, 高橋 和人, 中本 安成: 高齢早期胃癌症例におけるH. pylori感染のサルコペニア発症への関与, 第108回日本消化器病学会総会, 老化と消化器がんの病態・診療, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220421
- 2229247 翠 洋平, 平松 活志, 中本 安成: C型肝炎の病態進展に関連する腸管粘膜関連細菌叢の変化とCommunity解析, 第30回日本消化器関連学会週間大会 (J D D W 2022年度), 消化器疾患とマイクロバイオーーム研究の新展開, 福岡, 20221029
- 2229248 赤澤 悠, 大谷 昌弘, 中本 安成: ERCP後肺炎における発症および重症度予測因子としての腸容積定量解析の有効性, 第108回日本消化器病学会総会, 胆膵診療ガイドラインの未解決問題に対する病態解明と戦略, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220421
- 2229249 大藤 和也, 平松 活志, 中本 安成: 免疫チェックポイント阻害剤使用後に発症する自己免疫関連肺炎・嚥障害の検討, 第108回日本消化器病学会総会, 自己免疫性肝胆膵疾患の新展開, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220422
- 2229250 翠 洋平, 平松 活志, 中本 安成: C型肝炎SVR後における胃食道静脈腫の不可逆的变化と腸管粘膜関連細菌叢の検討, 第58回日本肝臓学会総会, ウイルス性肝疾患の完全克服とマネジメント, ハイブリッド開催 (横浜で発表), 20220602
- 2229251 菅田 亮太郎, 野阪 拓人, 中本 安成: 高齢者肝癌の栄養状態別にみた陽子線治療によるマネジメントの有効性, 第30回日本消化器関連学会週間大会 (J D D W 2022年度), 高齢化と消化器病学, 福岡, 20221027
- 2229252 菅田 亮太郎, 野阪 拓人, 中本 安成: 巨大肝癌の腫瘍個数とmodified ALBI (mALBI) gradeに基づく初回治療選択の検討, 第108回日本消化器病学会総会, 進行肝癌の病態解明と治療の展開, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220421
- 2229253 内藤 達志, 平松 活志, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 大腸内視鏡検査におけるAIを用いたレポート作成支援システムの有用性, 第64回 日本消化器病学会大会 (J D D W 2022年度), 大腸 (検査・診断), 福岡, 20221028
- 2229254 野阪 拓人, 村田 陽介, 中本 安成: 腫瘍関連マクロファージ由来ロイコトリエンによる肝癌進展機構と治療標的の可能性, 第58回日本消化器病学会総会, がん研究ーホストゲノム・免疫・病理, ハイブリッド開催 (横浜で発表), 20220603
- 2229255 平松 活志, 野阪 拓人, 中本 安成: イメージング計測AIを用いた肝癌腫瘍内M2 Tumor-Associated Macrophageの細胞形状解析と細胞内脂質代謝の検討, 第108回日本消化器病学会総会, 消化器疾患のAIを含めたIT技術による病態解明, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220421
- 2229256 野阪 拓人, 村田 陽介, 中本 安成: 腫瘍関連マクロファージ由来ロイコトリエンによる肝癌進展機構の解析, 第30回日本消化器関連学会週間大会 (J D D W 2022年度), 肝疾患における免疫病態の解明と治療応用, 福岡, 20221028
- 2229257 村田 陽介, 野阪 拓人, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法における循環腫瘍細胞の幹細胞性と治療効果との関連, 第30回日本消化器関連学会週間大会 (J D D W 2022年度), 進行肝癌の薬物治療の課題と展望, 福岡, 20221028
- 2229258 村田 陽介, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: 肝癌Atezolizumab-Bevacizumab療法における末梢血循環腫瘍細胞の肝細胞性に基づく治療効果の検討, 第58回日本肝癌研究会, 肝癌におけるprecision oncology (ゲノム, パネル検査, リキッドバイオプシー, gene signature等の活用), 東京, 20220513
- 2229259 田中 知子, 村田 陽介, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: E0B-MRI肝細胞相対低信号乏血性結節の出現とHCV排除の時間的關係による多血肝癌への進行予測因子の検討, 第58回日本肝癌研究会, 肝炎ウイルス制御後の肝癌診療, 東京, 20220513
- 2229260 菅田 亮太郎, 野阪 拓人, 村田 陽介, 高橋 和人, 内藤 達志, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: TACE不適の肝癌単発症例に対する陽子線治療の局所制御能と肝予備能への影響, 第58回日本肝癌研究会, 放射線治療の新たな展開, 東京, 20220513
- 2229261 野阪 拓人, 内藤 達志, 中本 安成: 肝細胞内HBV免疫応答を制御する新規宿主因子の探索と治療標的の可能性, 第108回日本消化器病学会総会, ウイルス肝炎基礎研究の新たな展開, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220421
- 2229262 村田 陽介, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法における末梢血循環腫瘍細胞の幹細胞性に基づく治療効果の検討, 第59回日本消化器免疫学会総会, がん免疫療法の進歩と課題, ハイブリッド開催 (大阪で発表), 20220728
- 2229263 Hamano T: Autophagy dysfunction and accumulation of amyloid beta protein and tau protein. 第63回日本神経学会学術大会, Autophagy dysfunction in Alzheimer's disease and dementia, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220520
- 2229264 田中 知子, 村田 陽介, 中本 安成: HCV排除後の乏血性結節の多血肝癌への進行予測因子の検討, 第108回日本消化器病学会総会, ウイルス制御時代の肝癌の病態解明と診断診療, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220421

業績一覧

- 2229265** 瀧野 忠則: オートファジーとアミロイドβ蛋白・タウ蛋白, 第41回日本認知症学会学術集会, オートファジーと凝集蛋白とアルツハイマー病, 東京, 20221127
- 2229266** 並川 正一, 野阪 拓人, 中本 安成: 種々のHBV感染培養系を用いた抗ウイルス宿主因子の探索と機能解析, 第58回日本肝臓学会総会, ウイルス肝炎研究-ウイルスゲノム・ホストゲノム・免疫, ハイブリッド開催(横浜で発表), 20220602
- 2229267** 大谷 昌弘, 大藤 和也, 中本 安成: 低リスク分枝型IPMNの診断後5年以降の長期経過における発癌リスクの検討, 第108回日本消化器病学会総会, IPMNの病態解明にもとづくマネージメント, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220422
- 2229268** 大藤 和也, 野阪 拓人, 中本 安成: 免疫チェックポイント阻害剤による多臓器irAEにおける肝障害の臨床的検討, 第58回日本肝臓学会総会, 治療起因性肝障害のマネージメント-DILI・HBV再活性化・irAE・IRIS, ハイブリッド開催(横浜で発表), 20220603
- c. 一般講演(口演)**
- 2229269** 野阪 拓人, 中本 安成: 腫瘍関連マクロファージによる肝細胞癌の進展、転移機構に関する解析, 第7回G-PLUS, 東京, 20221217, プログラム・抄録集, 32, 202212
- 2229270** 平松 活志, 中本 安成: 大腸内視鏡検査におけるAIを用いたレポート作成支援システム (AR-C1) の有用性の検討, 第103回日本消化器内視鏡学会総会, ハイブリッド開催(京都で発表), 20220515
- 2229271** 北崎 佑樹, 井川 正道, 岡沢 秀彦, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 榎本 崇一, 白藤 法道, 林 浩嗣, 山村 修, 辻川 哲也, 木村 浩彦, 瀧野 忠則: Creutzfeldt-Jakob 病の Arterial spin labeling 画像は大脳皮質病変では低灌流を示す, 第65回日本脳循環代謝学会学術集会, 神経画像 1 MRI, 山梨, 20221028
- 2229272** 山本 良太, 瀧野 忠則: ピタバスタチンによるオートファジーを介したタウ蛋白量減少の研究, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220521
- 2229273** 北崎 佑樹, 井川 正道, 山口 智久, 榎本 崇一, 白藤 法道, 山村 修, 岡沢 秀彦, 木村 浩彦, 瀧野 忠則, 中本 安成: Creutzfeldt-Jakob病のArterial spin labeling画像は大脳皮質病変では低灌流を示す, 第119回日本内科学会総会・講演会, ハイブリッド開催(京都で発表), 20220417
- 2229274** 松田 秀岳, 高橋 和人, 中本 安成, 野阪 拓人, 内藤 達志, 大藤 和也, 大谷 昌弘, 平松 活志: EUSで深達度T1bと診断された早期胃癌に対するESD選択の臨床的検討, 第103回日本消化器内視鏡学会総会, ハイブリッド開催(京都で発表), 20220515
- 2229275** 山本 有紗, 大藤 和也, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: リンパ球関連栄養マーカーは門脈圧亢進症合併肝硬変の予後を反映する, 第108回日本消化器病学会総会, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220422
- 2229276** 井川 正道, 山口 智久, 玉村 千代, 木戸口 正典, 前田 浩幸, 渡邊 淳, 南 成祐, 中本 安成: 発端者の乾燥臍帯を用いてジストロフィン遺伝子変異を同定し保因者遺伝学的検査を実施し得た一例, 第29回日本遺伝子診療学会大会, ハイブリッド開催(金沢で発表), 20220716
- 2229277** 北崎 佑樹: Ofatumumabが有効であった再発性Tumefactive multiple sclerosisの1例, 第40回日本神経治療学会学術集会, 脱髄疾患②, 福島, 20221103
- 2229278** Ikawa M, Kitazaki Y, Yamaguchi T, Enomoto S, Shirafuji N, Yamamura O, Tsujikawa T, Okazawa H, Kimura H, Nakamoto Y, Hamano T: Regional cortical hypoperfusion and atrophy correlated with dopaminergic loss in Parkinson's disease, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220519
- 2229279** 木村 剛徳, 松田 秀岳, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大藤 和也, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: C型慢性肝硬変に発症した肝炎性偽腫瘍の1例, 第58回日本肝臓学会総会, 東京, 20220513
- 2229280** 瀧野 忠則, 林 浩嗣, 浅野 礼, 安川 善博, 永田 美和子, 神澤 朋子, 井川 正道, 山村 修, 中本 安成: パーキンソン病患者に対する着脱が容易な弾性ストッキングの開発, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220518
- 2229281** 内藤 達志, 平松 活志, 野阪 拓人, 高橋 和人, 大藤 和也, 大谷 昌弘, 松田 秀岳, 中本 安成: 小児好酸性消化管疾患および関連疾患の診断における内視鏡検査の意義, 第108回日本消化器病学会総会, 20220421
- 2229282** 菅田 亮太郎, 野阪 拓人, 村田 陽介, 高橋 和人, 内藤 達志, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: 肝がんTACE 不適症例に対する陽子線治療によるマネージメントの有効性, 第58回日本肝臓学会総会, ハイブリッド開催(横浜で発表), 20220603
- 2229283** 今井 未来, Kanaan NM, 村山 繁雄, 瀧野 忠則: オリゴマータウはオートファジーにより分解される, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220521
- 2229284** Ueno A, Hamano T, Katsuki A, Endo Y, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Nagata M, Nakamoto Y: Effect of vitamin B12 supplementation on Cognition and Homocysteine in patients with B12 deficiency, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催(WEBで発表)(東京), 20220519
- 2229285** 村田 陽介, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: 肝臓Atezolizumab+Bevacizumab療法における循環腫瘍細胞の幹細胞性に関する解析, 第58回日本肝臓学会総会, ハイブリッド開催(横浜で発表), 20220602
- 2229286** 臼井 宏二郎: 診断に難渋した抗Kv1.4抗体陽性ニボルマブ関連筋炎合併重症筋無力症の1例, 第40回日本神経治療学会学術集会, 筋・神経筋接合部疾患④, 福島, 20221104
- 2229287** 眞田 采也加: 両側線条体にMRI T2高信号域を呈し, 傍腫瘍性神経症候群抗体陽性の急性発症パーキンソニズムの2例, 第40回日本神経治療学会学術集会, 変性疾患⑤(パーキンソン病), 福島, 20221104
- 2229288** 山本 有紗, 大藤 和也, 田中 知子, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: 肝硬変におけるB-RTO治療前の門脈-大循環シャント径と肝予備能変化の検討, 第58回日本肝臓学会総会, ハイブリッド開催(横浜で発表), 20220603
- 2229289** 村田 陽介, 野阪 拓人, 中本 安成: 肝癌複合免疫療法における循環腫瘍細胞の幹細胞性と治療効果, 第18回がんワクチン療法研究会学術集会, 名古屋, 20221210
- 2229290** 村田 陽介: 肝癌複合免疫療法における末梢血循環腫瘍細胞の肝細胞マーカーに基づく治療効果の検討, 第3回日本免疫治療学会次世代リーダー育成プログラム, 東京, 20220521
- 2229291** 野宮 廣貴, 高久 直子, 佐々木 宏仁, 山口 智久, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 白藤 法道, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 瀧野 忠則: 抗ミトコンドリアM2抗体陽性筋炎の下肢MRI所見の特徴, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催(東京で発表), 20220521

業績一覧

d. 一般講演 (ポスター)

- 2229292** Ohtani M, Ofuji K, Akazawa Y, Nosaka T, Naito T, Takahashi K, Matsuda H, Hiramatsu K, Nakamoto Y: Usefulness of MRI diffusion-weighted imaging for surveillance of pancreatic malignancies in patients with low-risk branch-duct intraductal papillary mucinous neoplasms, 第30回日本消化器関連学会週間大会 (JDDW2022年度), International Poster Session11, 福岡, 20221028
- 2229293** 山中 大貴, 瀧野 忠則: アルツハイマー病と前頭側頭葉型認知症での指キツネ課題の比較, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220520
- 2229294** 菊池 昭夫, 米田 誠, 長谷川 隆文, 松永 晶子, 井川 正道, 中村 貴彬, 江面 道典, 馬場 徹, 菅野 直人, 石山 駿, 中本 安成, 武田 篤, 青木 正志: 多系統萎縮症における血清抗N末端 α -エノラーゼ抗体の検討, 第16回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 東京, 20220721
- 2229295** 北崎 佑樹, 井川 正道, 山口 智久, 榎本 崇一, 白藤 法道, 山村 修, 岡沢 秀彦, 木村 浩彦, 瀧野 忠則, 中本 安成: Creutzfeldt-Jakob病のArterial spin labeling画像は大脳皮質病変では低灌流を示す, 第119回日本内科学会総会・講演会, ハイブリッド開催 (京都で発表), 20220417
- 2229296** 佐々木 宏仁, 臼井 宏二郎, 眞田 采也加, 北崎 佑樹, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, Hui Yen Shu, M.Kanaan Nicholas, 井川 正道, 山村 修, 瀧野 忠則: アルツハイマー病・タウ蛋白オリゴマー形成にドネペジル塩酸塩が及ぼす機序の解明, 第41回日本認知症学会学術集会, tau関連-3, 東京, 20221125
- 2229297** Asano R, Takaku N, Sasaki H, Yamaguchi T, Kitazaki Y, Enomoto S, Shirafuji N, Ueno A, Ikawa M, Yamamura O, Yen SH, Hamano T: Lithium chloride reduces phosphorylated tau protein, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220519
- 2229298** Sasaki H, Shirafuji N, Asano R, Yamaguchi T, Enomoto S, Yen SH, Kanaan NM, Ikawa M, Yamamura O, Hamano T: Donepezil reduces phosphorylated tau and oligomeric tau, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220519
- 2229299** 高橋 和人, 松田 秀岳, 野阪 拓人, 内藤 達志, 大藤 和也, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: Helicobacter pylori陽性早期胃癌内視鏡治療例における除菌後異時性再発リスクの検討, 第64回 日本消化器病学会大会 (JDDW2022年度), 胃・十二指腸 (H. pylori)2, 福岡, 20221028
- 2229300** 山本 有紗, 大藤 和也, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: B-RT0における治療前門脈径と肝容積増大率の検討, 第64回 日本消化器病学会大会 (JDDW2022年度), 肝臓 (自己免疫性肝疾患・門脈圧亢進症), 福岡, 20221028
- 2229301** 田中 知子, 野阪 拓人, 村田 陽介, 高橋 和人, 内藤 達志, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: HCV排除後における乏血性結節の多血化に関わる生活習慣関連因子の影響, 第64回 日本消化器病学会大会 (JDDW2022年度), 肝臓 (C型肝炎), 福岡, 20221027
- 2229302** 白藤 法道, 高久 直子, 山口 智久, 北崎 佑樹, 榎本 崇一, 上野 亜佐子, 井川 正道, 山村 修, 安川 善博, 瀧野 忠則: 抗SRP抗体陽性壊死性ミオパチーの下肢MRI所見の特徴, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220518
- 2229303** Kitazaki Y, Ueno A, Takaku N, Yamaguchi T, Enomoto S, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Yamauchi D, Hamano T: MR Neurography is a useful tool for the differential diagnosis of nontraumatic drop finger, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220519
- 2229304** 田中 知子, 野阪 拓人, 中本 安成: HCV排除前後における前癌病変の多血化に関わる生活習慣関連因子の検討, 第8回肝臓と糖尿病・代謝研究会, 奈良, 20220625
- 2229305** 大藤 和也, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: IC1治療後の免疫関連有害事象発症と予後との関連性についての検討, 第19回日本免疫治療学会学術集会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220522
- 2229306** 村田 陽介, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 大藤 和也, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 平松 活志, 中本 安成: 肝臓複合免疫療法における末梢血循環腫瘍細胞の幹細胞マーカーに基づく治療効果の検討, 第19回日本免疫治療学会学術集会, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20220522
- 2229307** 井川 正道, 岡崎 秀彦, 辻川 哲也, 森 哲也, 牧野 顕, 清野 泰, 中本 安成, 小坂 浩隆, 米田 誠: アルツハイマー病患者における酸化ストレス PET イメージング, 第21回日本ミトコンドリア学会年会, 東京, 20230317
- 2229308** 五十嵐 愛子, 奥野 貴士, 井川 正道, 村山 圭, 大嶋 勇成: TARS2 遺伝子異常を原因とする新生児期発症のミトコンドリア病病例, 第21回日本ミトコンドリア学会年会, 東京, 20230317
- 2229309** Yamaguchi T, Hamano T, Sada K, Kanaan NM, Sasaki H, Yen SH, Takaku N, Kitazaki Y, Enomoto S, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O: Syk inhibitors reduce tau protein phosphorylation and oligomerization, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220521
- 2229310** Enomoto S, Takaku N, Kitazaki Y, Yamaguchi T, Shirafuji N, Ikawa M, Yamamura O, Fujita Y, Hamano T: Does homocysteine affect alpha-synuclein phosphorylation?, 第63回日本神経学会学術大会, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220521

e. 一般講演

f. その他

- 2229311** 田中 知子: キャリア支援委員会特別企画 (女性医師支援) 消化器内科医師としてのキャリアプラン, 第108回日本消化器病学会総会, 消化器科女性医師の多様性とそのキャリアプラン実現に向けた環境づくり, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (東京), 20220422

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

- 2229312** 内藤 達志: 北陸における大腸ESDの現状, 第7回大腸ESD ハンズオンセミナー in 北陸, 北陸における大腸ESDの現状, 金沢, 20220925
- 2229313** 赤澤 悠, 野阪 拓人, 田中 知子, 大谷 昌弘, 中本 安成: ERCP後膵炎における発症および重症度予測因子の検討, 第119回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 胆膵内視鏡にまつわる問題とトラブルシューティング, 金沢, 20221127
- 2229314** 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 大腸ESDの実際—当院の成績と治療の工夫—, 第118回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 大腸ESDの実際, 福井, 20220703
- 2229315** 井川 正道: 診療におけるIRUD-自験例を通して考える, 第61回日本臨床検査医学会東海・北陸支部総会, 第346回日本臨床化学会東海・北陸支部例会 連合大会, IRDUにおける遺伝学的アプローチ, 完全WEB開催, 20230304, 第61回 日本臨床検査医学会 東海・北陸支部総会 第346回 日本臨床化学会 東海・北陸支部例会連合大会 抄録集, 15

c. 一般講演 (口演)

- 2229316 野宮 廣貴, 松田 秀岳, 木村 剛徳, 並川 正一, 山本 有紗, 翠 洋平, 村田 陽介, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 大谷 昌弘, 今村 好章, 中本 安成: 薬物療法と陽子線治療により長期間の制御が得られた多中心性肝細胞癌の1例, 第134回日本消化器病学会北陸支部例会, 金沢, 20221016, 一般演題抄録, 33, 20221016
- 2229317 中津 佳之, 赤澤 悠, 木村 剛徳, 並川 正一, 山本 有紗, 翠 洋平, 村田 陽介, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 今村 好章, 中本 安成: 肺胞壁被覆型転移を呈した膵管内乳頭粘液性膵癌の1例, 第134回日本消化器病学会北陸支部例会, 金沢, 20221016, 一般演題抄録, 36, 20221016
- 2229318 坪田 忠大, 内藤 達志, 赤澤 悠, 野阪 拓人, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成, 小林 基弘: 高度の貧血を呈し急激な転帰をたどった腸腸筋腫合併アルコール性肝硬変の1剖検例, 第248回日本内科学会北陸地方会, 富山, 20220904
- 2229319 山下 順貴, 内藤 達志, 木村 剛徳, 並川 正一, 山本 有紗, 翠 洋平, 村田 陽介, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 今村 好章, 山内 高弘, 中本 安成: 骨髄線維症に伴う門脈圧亢進症を呈しJAK阻害薬が奏功した1例, 第133回日本消化器病学会北陸支部例会, 福井, 20220605
- 2229320 内藤 豊智, 村田 陽介, 木村 剛徳, 並川 正一, 山本 有紗, 翠 洋平, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 原発性胆汁性胆管炎の肝移植後遠隔期に発症した4型進行胃癌の1例, 第133回日本消化器病学会北陸支部例会, 福井, 20220605
- 2229321 北崎 佑樹, 山村 修, 高久 直子, 山口 智久, 榎本 崇一, 白藤 法道, 井川 正道, 西川 雄大, 根来 英樹, 濱野 忠則: 強皮症腎クリーゼと血栓性微小血管障害 (TMA) に合併した非典型的posterior reversible encephalopathy syndrome (PRES) の1例, 第163回日本神経学会東海北陸地方会, 完全WEB開催, 20220709
- 2229322 中津 佳之, 高橋 和人, 木村 剛徳, 並川 正一, 山本 有紗, 翠 洋平, 村田 陽介, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 内藤 達志, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 再発性イレウスに対するダブルバルーン小腸内視鏡検査で診断し得た小腸重複腸管の1例, 第118回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 福井, 20220703
- 2229323 内藤 豊智, 村田 陽介, 木村 剛徳, 並川 正一, 山本 有紗, 翠 洋平, 赤澤 悠, 田中 知子, 野阪 拓人, 内藤 達志, 高橋 和人, 松田 秀岳, 大谷 昌弘, 中本 安成: 肝膿腫を契機に診断されたcholedochocoeleの1例, 第119回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会, 金沢, 20221127
- 2229324 北崎 佑樹, 井川 正道, 臼井 宏二郎, 遠藤 芳徳, 榎本 崇一, 山村 修, 濱野 忠則, 中本 安成: 縫合閉鎖された手指創部よりClostridium tetaniが分離同定された全身性破傷風の1例, 第249回日本内科学会北陸支部主催, 神経, ハイブリッド開催 (WEBで発表) (金沢), 20230305, 27
- 2229325 臼井 宏二郎, 片岡 達宏, 青山 大雪, 堀口 慈希, 帰山 知己, 辻 俊比古, 長尾 萌子, 掛橋 昇太, 相木 孝允, 向井 萌, 関原 孝之, 山口 順也, 汐見 雄一郎, 江口 智也, 玉 直人, 福岡 良友, 石田 健太郎, 宇随 弘泰, 茅田 浩: 心原性ショックに陥った偽性心室頻拍による不整脈誘発性心筋症の一例, 日本循環器学会 第158回東海・第143回北陸合同地方会, 20211024
- 2229326 高久 直子, 白藤 法道, 井川 正道, 北崎 佑樹, 山口 智久, 榎本 崇一, 濱野 忠則, 中本 安成, 塚本 祐貴, 伊藤 知美: 短期間に繰り返して進行する脳梗塞を契機にランダム皮膚生検にて血管内大細胞型B細胞性リンパ腫と診断した1例, 第247回日本内科学会北陸地方会, 金沢, 20220619

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

- 2229327 野宮 廣貴: 第5回若手優秀演題カンファレンス一症例に学ぶ, 第109回日本消化器病学会総会, 第5回若手優秀演題カンファレンス一症例に学ぶ, 長崎, 20230407, 日本消化器病学会雑誌, 120 (臨時増刊), 27, 20230310

(4) その他の研究会・集會

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

- 2229328 中本 安成: 研究概要の説明, 令和4年度 日本医療研究開発機構 (肝炎等克服緊急対策研究事業) 合同成果報告会, ウイルス・発がんを統合的に制御する新規B型肝炎分子免疫治療の開発, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20221219
- 2229329 中本 安成: HBV cccDNA制御をめざしたIFN- γ シグナル経路の検討, 第33回犬山シンポジウム, 名古屋, 20220804
- 2229330 中本 安成: Tリンパ球が誘導する肝細胞癌の検出, 令和4年度 日本医療研究開発機構 (肝炎等克服緊急対策研究事業) 合同成果報告会, ウイルス・発がんを統合的に制御する新規B型肝炎分子免疫治療の開発, ハイブリッド開催 (東京で発表), 20221219

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	血中循環腫瘍細胞を標的とした新規肝がんリスク診断法の開発	大藤 和也		20210401-20240331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	CD4陽性キラーT細胞の走化性を誘導する新規肝がん治療法の開発	内藤 達志		20200401-20230331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	HLA分子とPD-1経路を中心とした肝がん治療における免疫学的マーカーの探索	松田 秀岳		20200401-20230331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	酸化ストレス・タウの包括的PETイメージングによるアルツハイマー病進展機序の解明	井川 正道	岡沢 秀彦, 米田 誠, 平山 暁	20200401-20230331	¥1,430,000

業績一覧

文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(B)	肝がん細胞の進化による転移過程を司るドライバー遺伝子の同定	中本 安成	平松 活志, 山下 太郎, 島上 哲朗, 野阪 拓人	20220401-20250331	¥6,760,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	オートファジー破綻によるタウオリゴマー形成促進機構の解明	濱野 忠則	白藤 法道	20220401-20250331	¥2,080,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	肝がん免疫機構を制御するエイコサノイドを標的とした新規免疫治療戦略の開発	野阪 拓人		20220401-20250331	¥1,560,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	イメージングAIによる肝がん腫瘍関連マクロファージの形態的・空間的パターン解析	平松 活志		20220401-20250331	¥1,690,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	富士フィルム株式会社	内視鏡レポート支援AI (AR-C1)を用いた探索的研究	中本 安成, 松田 秀岳, 高橋 和人, 内藤 達志, 野阪 拓人, 大谷 昌弘, 赤澤 悠, 平松 活志, 大藤 和也	20211022-20230630	¥2,772,000
共同研究	学校法人順天堂 順天堂大学	肝細胞がんに対する複合的がん治療 (TAE+RFAと樹状細胞)の安全性を見る試験	中本 安成, 松田 秀岳, 高橋 和人, 内藤 達志, 野阪 拓人, 平松 活志, 大藤 和也, 大谷 昌弘, 赤澤 悠, 辻川 哲也, 木下一之, 高田 健次	20190123-20240122	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	味の素株式会社	血漿アミノ酸プロファイルによる軽度認知機能障害およびアルツハイマー型認知症の発症予測に関する臨床研究	濱野 忠則	20180920-20260224	¥136,000
受託研究	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	ウイルス・発がんを統合的に制御する新規B型肝炎分子免疫治療の開発	中本 安成	20220401-20230331	¥13,520,000
受託研究	国立大学法人山梨大学	HCV SVR後肝臓における免疫担当細胞の検討	中本 安成	20220401-20230331	¥910,000
受託研究	エイソールヘルスケア株式会社, 株式会社アクセライズ・サイト	日本における原因不明の感染性CNS感染症患者を対象とした病原体としてのダニ媒介脳炎ウイルス (TBEV) [及び Borrelia burgdorferi sensu lato群の遺伝子種に属する細菌]の寄与割合に関する疫学研究	濱野 忠則	20220208-20241231	¥214,500
受託研究	国立大学法人大阪大学	C型肝炎患者の粘膜炎関連腸内細菌叢と門脈圧亢進症の検討(インターフェロンフリー治療がC型肝炎患者の予後を含めたアウトカムに与える影響を明らかにする研究)	中本 安成	20220401-20230331	¥1,040,000

(B) 奨学金等	
受入件数	23
受入金額	¥12,500,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究集会	主催者	市民公開講座 肝がん撲滅フォーラム2022 「肝臓はくらしと受診の二刀流」	20221023-20221023	福井

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本消化器病学会	理事	中本 安成
日本肝臓学会 生涯教育委員会委員長	生涯教育委員会委員長	中本 安成
日本肝臓学会 財務委員会	財務委員会委員	中本 安成
肝免疫・ウイルス・フロンティア(Liver)	世話人	中本 安成
福井消化器治療フォーラム	代表世話人	中本 安成
北陸臨床研究推進機構 共同倫理審査小委員会	共同倫理審査小委員会委員	中本 安成
日本消化器病学会 役員候補者詮衡委員会	役員候補者詮衡委員会担当理事	中本 安成
日本肝臓学会 和文誌編集委員会	和文誌編集委員会委員	中本 安成
日本消化器関連学会機構	教育講演に関する連絡協議会委員	中本 安成
日本肝臓学会	理事	中本 安成
日本免疫治療学会 財務委員会	財務委員会委員長	中本 安成
日本内科学会	北陸支部評議員	中本 安成
がんワクチン療法研究会	副会長	中本 安成
日本内科学会	評議員	中本 安成

業績一覧

日本医療研究開発機構 (AMED)	IRUD臨床専門分科会委員	中本 安成
Fukui Gastroenterological Frontier 研究会	代表世話人	中本 安成
肝臓フォーラム (西部)	世話人	中本 安成
日本肝臓学会 生涯教育委員会委員	生涯教育委員会委員	中本 安成
第108回日本消化器病学会総会	プログラム委員	中本 安成
日本肝臓学会 国際委員会	国際委員会委員	中本 安成
第64回日本消化器病学会大会	プログラム委員	中本 安成
第26回日本肝臓学会大会	査読委員	中本 安成
日本消化器関連学会機構	学術集会委員会委員	中本 安成
日本消化器病学会	北陸支部評議員	中本 安成
日本免疫治療学会 表彰委員会	表彰委員会委員長	中本 安成
日本消化器内視鏡学会	北陸支部評議員	中本 安成
日本消化器内視鏡学会	社団評議員	中本 安成
日本消化器病学会	財団評議員	中本 安成
日本肝臓研究会	幹事	中本 安成
感染症フォーラム	世話人	中本 安成
日本消化器病学会 ビックデータ・AI検討委員会	ビックデータ・AI検討委員会副担当理事	中本 安成
みなとまちフォーラム	世話人	中本 安成
日本消化器免疫学会	利益相反・倫理委員会委員	中本 安成
日本カプセル内視鏡学会	代議員	中本 安成
消化器病リーダーズフォーラムFUKUI (福井消化器病フォーラム)	代表世話人	中本 安成
日本免疫治療学会	理事	中本 安成
日本内科学会	理事	中本 安成
日本消化器免疫学会	評議員	中本 安成
日本免疫治療学会 表彰委員会	表彰委員会委員	中本 安成
日本消化器病学会 役員候補者詮衡委員会	役員候補者詮衡委員会副担当理事	中本 安成
日本消化器病学会 社会保険審議委員会	社会保険審議委員会担当理事	中本 安成
肝免疫フォーラム	世話人	中本 安成
季刊誌「分子消化器病」	編集委員	中本 安成
金沢大学十全医学会	評議員	中本 安成
十全同窓会福井県支部	幹事	中本 安成
日本消化器病学会 専門医制度審議委員会	専門医制度審議委員会副担当理事	中本 安成
日本免疫治療学会 運営委員資格審査委員会	運営委員資格審査委員会委員	中本 安成
日本神経学会	代議員	瀧野 忠則
福井MR研究会	世話人	瀧野 忠則
日本神経治療学会	評議員	瀧野 忠則
福井の認知症を考える会	世話人	瀧野 忠則
北陸パーキンソン病研究会	世話人	瀧野 忠則
日本頭痛学会	代議員	瀧野 忠則
北陸神経免疫フォーラム	世話人	瀧野 忠則
北陸神経内科懇話会	世話人	瀧野 忠則
第65回日本神経学会	査読委員	瀧野 忠則
福井脳神経疾患懇話会	役員	瀧野 忠則
スモンに関する調査研究班	班員	瀧野 忠則
北陸神経疾患研究会	世話人	瀧野 忠則
日本神経学会東海北陸地方会支部	幹事	瀧野 忠則
認定内科学会専門医部会	北陸支部代表/北陸支部役員	瀧野 忠則
中部老年期認知症研究会	世話人	瀧野 忠則
日本動脈硬化学会	スタチン不耐診療指針作成委員	瀧野 忠則
日本神経学会東海北陸地方会支部	世話人	瀧野 忠則
日本内科学会北陸支部 主催 第250回 北陸地方会	世話人	瀧野 忠則
日本神経学会	生涯教育小委員会	瀧野 忠則
日本神経感染症学会	評議員	瀧野 忠則
日本消化器病学会	北陸支部評議員	大谷 昌弘
福井肝胆膵勉強会	幹事	大谷 昌弘
日本消化器病学会 新専門医制度対策チーム	新専門医制度対策チーム委員	大谷 昌弘
Fukui Gastroenterological Frontier 研究会	世話人	大谷 昌弘
日本消化器病学会	学会評議員	大谷 昌弘
日本消化器内視鏡学会	北陸支部評議員	大谷 昌弘
福井肝臓懇話会	世話人	松田 秀岳
北陸門脈圧亢進症研究会	世話人	松田 秀岳
日本消化器内視鏡学会	北陸支部評議員	松田 秀岳

北陸 Neurologist Meeting 世話人会	世話人	井川 正道
北陸臨床遺伝研究会	世話人	井川 正道
日本脳循環代謝学会	代議員	井川 正道
日本人類遺伝学会	評議員	井川 正道
日本神経治療学会	評議員	井川 正道
日本神経学会	代議員	井川 正道
日本ミトコンドリア学会	評議員	井川 正道

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
招待・特別講演等	消化器内科免疫治療セミナー in 福井	中本 安成
招待・特別講演等	第5回福井消化器・脳神経合同講演会	中本 安成
招待・特別講演等	Meet the Expert in immuno-oncology	中本 安成
招待・特別講演等	TRIPLE DIGESTIVE SEMINAR in FUKUI-下部消化管2022-	中本 安成
招待・特別講演等	福井HCV Expert Forum 2022	中本 安成
招待・特別講演等	OTSUKA Liver Forum 2022	中本 安成
招待・特別講演等	第18回がんワクチン療法研究会学術集会	中本 安成
招待・特別講演等	福井県消化器病 Conference	中本 安成
招待・特別講演等	第34回肝臓フォーラム西部会	中本 安成
招待・特別講演等	第59回日本消化器免疫学会総会	中本 安成
招待・特別講演等	福井県内科医会学術会講演会	中本 安成
招待・特別講演等	IBD Forum in 福井 2023	中本 安成
招待・特別講演等	第19回日本免疫治療学会学術集会	中本 安成
招待・特別講演等	第58回日本肝臓学会総会	中本 安成
一般講演 (口演)	Web series seminar in FUKUI 4	中本 安成
一般講演 (口演)	IBD Forum in 福井	中本 安成
一般講演 (口演)	福井県遺伝診療研究会 web seminar	中本 安成
一般講演 (口演)	市民公開講座 肝がん撲滅フォーラム2022 「肝臓はくらしと受診の二刀流」	中本 安成
一般講演 (口演)	第26回日本肝臓学会大会 (JDDW2022)	中本 安成
一般講演 (口演)	第44回日本肝臓学会東部会	中本 安成
一般講演 (口演)	福井感染セミナー2022	中本 安成
一般講演 (口演)	消化器病 リーダーズフォーラム FUKUI	中本 安成
一般講演 (口演)	第58回日本肝臓学会	中本 安成
その他	福井県肝細胞がんチーム医療ワークショップ	中本 安成
一般講演 (口演)	第7回G-PLUS	中本 安成
一般講演 (口演)	Liver Scientific Frontier 2023	中本 安成
一般講演 (口演)	第8回肝臓と糖尿病・代謝研究会	中本 安成
シンポジウム等	第26回日本肝臓学会大会 (JDDW2022)	中本 安成
シンポジウム等	第108回日本消化器病学会総会	中本 安成
その他	第118回日本消化器内視鏡学会北陸支部例会	中本 安成
その他	福井県消化器病 Conference	中本 安成
その他	The Asian Pacific Association for the Study of the Liver (APASL Oncology)	中本 安成
その他	第108回日本消化器病学会総会ポストグラデュエイトコース	中本 安成
その他	第58回日本肝臓学会総会	中本 安成
招待・特別講演等	PD Work Shop in	瀧野 忠則
招待・特別講演等	Neurology Online Seminar	瀧野 忠則
招待・特別講演等	PD Work Shop in	瀧野 忠則
招待・特別講演等	片頭痛 Expert	瀧野 忠則
招待・特別講演等	Online Seminar ～これからの抗血栓療法を考える～	瀧野 忠則
招待・特別講演等	Hokuriku Neurology Forum	瀧野 忠則
招待・特別講演等	福井県内科医会学術講演会	瀧野 忠則
招待・特別講演等	パーキンソン病診療を考える会in福井	瀧野 忠則
一般講演 (口演)	NMOSD UpToDate in 福井～ユプリズナ発売1周年～	瀧野 忠則

業績一覧

一般講演 (口演)	第41回日本認知症学会 学術集会	濱野 忠則
一般講演 (口演)	第26回日本神経感染症 学会総会・学術大会	濱野 忠則
一般講演 (口演)	Fukui Stroke Seminar	濱野 忠則
一般講演 (口演)	京滋北陸 neuro Disease Academia	濱野 忠則
一般講演 (口演)	福井県神経疾患セミ ナー	濱野 忠則
一般講演 (口演)	片頭痛の問診を考える onWeb	濱野 忠則
シンポジウム等	第63回日本神経学会学 術大会	濱野 忠則
その他	第63回日本神経学会学 術大会	濱野 忠則
その他	DLB WEB セミナー in 福井	濱野 忠則
その他	第119回日本消化器内 視鏡学会北陸支部例会	大谷 昌弘
一般講演 (口演)	第118回日本消化器内 視鏡学会北陸支部例会	高橋 和人
一般講演 (口演)	第21回日本ミトコンド リア学会年会	井川 正道
一般講演 (口演)	第63回日本神経学会学 術大会	井川 正道
一般講演 (口演)	第164回日本神経学会 東海北陸地方会	井川 正道
一般講演 (口演)	第119回日本消化器内 視鏡学会北陸支部例会	野阪 拓人
一般講演 (口演)	第133回日本消化器病 学会北陸支部例会	野阪 拓人
一般講演 (口演)	第134回日本消化器病 学会北陸支部例会	赤澤 悠

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長 (主査)・委員 の別	氏名	査読編数
Neuropathol Appl Neurobiol	査読		濱野 忠則	1
Plos One	査読		濱野 忠則	1
Sci Rep	査読		濱野 忠則	1
臨床神経学	査読		濱野 忠則	5
肝臓	編集		中本 安成	4
Hepatol. Commun.	査読		中本 安成	2
Hepatol. Int.	査読		中本 安成	4
Hepatol. Res.	査読		中本 安成	2
福井大学医学部研究雑 誌	査読		中本 安成	1
Antioxidants	査読		濱野 忠則	1
Brain Res	査読		濱野 忠則	2
CNS Neurosci Ther	査読		濱野 忠則	1
Frontier Aging Neurosci	査読		濱野 忠則	2
Frontier Cellular Neurosci	査読		濱野 忠則	1
Intern. Med.	査読		濱野 忠則	3
Int. J. Mol. Sci.	査読		濱野 忠則	1
J. Alzheimer's Dis.	査読		濱野 忠則	1
J Pathol	査読		濱野 忠則	1
Mitochondrion	編集		井川 正道	1
Ann Nucl Med	査読		井川 正道	1
Biomed J.	査読		井川 正道	1
Experimental Brain Research	査読		井川 正道	1
Frontiers in Aging Neuroscience	査読		井川 正道	1
Frontiers in Pharmacology	査読		井川 正道	1
Journal of the Neurological	査読		井川 正道	1
Mitochondrion	査読		井川 正道	4
肝臓	査読		松田 秀岳	3
J. Gastroenterol.	査読		内藤 達志	1
肝臓	査読		野阪 拓人	2
J Gastroenterol	査読		野阪 拓人	1

(E) その他